

平成28年度 阿賀野市の財務書類（概要版）

阿賀野市イメージキャラクター
「ごずっちょ」



平成28年度決算について、統一的な基準に基づく財務書類を作成しました。

※「一般会計等財務書類」は一般会計のみ、「全体財務書類」は一般会計等に特別会計・企業会計など地方公営事業会計を加えたもの、「連結財務書類」は全会計に一部事務組合など市の関連団体を加えたものとなります。

貸借対照表 (BS)

平成28年度末(平成29年3月31日)時点における資産と、その資産形成に必要な財源である負債及び純資産を表したものです。資産に対する将来世代の負担(負債)と過去及び現役世代の負担(純資産)の割合を把握することができます。

一般会計等では、資産は約642億円となっており、そのうち有形固定資産が92.1%を占め、約559億円となっています。負債は約291億円となっており、資産のうち約45.3%が将来世代の負担であることを表しています。純資産は約351億円となっており、資産のうち約54.7%が過去及び現役世代の負担であることを表しています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結		一般会計等	全体	連結
1. 固定資産	60,751	83,735	86,229	1. 固定負債	26,594	41,995	42,247
(1) 有形固定資産	55,949	78,677	80,290	(1) 地方債	21,914	32,819	32,972
① 事業用資産	27,909	36,258	37,602	(2) 退職手当引当金	4,680	4,680	4,779
② インフラ資産	27,482	39,167	39,169	(3) その他	0	4,497	4,497
③ 物品	558	3,252	3,518	2. 流動負債	2,516	3,423	3,643
(2) 無形固定資産	96	99	104	(1) 1年内償還予定	2,149	2,669	2,702
(3) 投資その他資産	4,706	4,959	5,836	地方債			
2. 流動資産	3,445	5,299	5,626	(2) 賞与等引当金	229	254	259
(1) 現金預金	1,061	2,535	2,676	(3) その他	139	499	682
(2) 基金	2,328	2,328	2,514	負債合計	29,110	45,418	45,890
(3) その他	56	436	436	純資産合計	35,087	43,616	45,966
資産合計	64,197	89,034	91,856	負債・純資産合計	64,197	89,034	91,856

行政コスト計算書 (PL)

平成28年度中の資産形成に結びつかない行政活動に要した費用と、使用料等の収入の関係を表したものです。官庁会計では捕捉できなかった現金支出を伴わない費用(減価償却費など)も計上しています。

一般会計等では、費用から収入を除いた純行政コストは約187億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
経常費用	19,066	28,729	32,479
1. 業務費用	10,320	12,727	13,294
(1) 人件費	3,528	3,883	3,974
(2) 物件費等	6,377	8,042	8,413
(3) その他業務費用	415	801	906
2. 移転費用	8,747	16,002	19,185
経常収益	416	1,635	1,733
純経常行政コスト	18,651	27,095	30,745
臨時損失	17	30	30
臨時利益	2	31	31
純行政コスト	18,666	27,093	30,744

純資産変動計算書 (NW)

平成28年度中の純資産の変動要因を表したものです。純資産の増加は現役世代の負担によって将来世代の負担が減少したことを表し、純資産の減少は反対に将来世代の負担が増加したことを表します。

一般会計等では、純資産は約1億円減少し、本年度末残高は約351億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
前年度末純資産残高	35,165	43,607	45,296
1. 純行政コスト(△)	△ 18,666	△ 27,093	△ 30,744
2. 財源	18,739	27,017	30,658
(1) 税収等	14,083	19,174	20,892
(2) 国県等補助金	4,656	7,844	9,766
本年度差額	72	△ 76	△ 86
その他	△ 151	85	756
(無償所管換等など)			
本年度純資産変動額	△ 78	9	670
本年度末純資産残高	35,087	43,616	45,966

資金収支計算書 (CF)

平成28年度中の資金の動きを業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支の3つの区分で表したものです。なお、歳計外現金は本表の欄外に表示します。

一般会計等では、資金は約2億円減少し、歳計外現金を合わせた本年度末現金預金残高は約11億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
業務活動収支	1,523	2,271	2,330
投資活動収支	△ 790	△ 703	△ 750
財務活動収支	△ 922	△ 1,264	△ 1,285
本年度資金収支額	△ 189	304	295
前年度末資金残高	1,112	2,093	2,237
本年度末資金残高	922	2,397	2,537

本年度末歳計外現金残高	139	139	139
本年度末現金預金残高	1,061	2,535	2,676

●市民1人あたりで計算してみると…

※住民基本台帳人口:43,691人(平成29年1月1日時点)

貸借対照表 (BS)

(単位:千円)

	一般	全体	連結		一般	全体	連結
資産	1,469	2,038	2,102	負債	666	1,040	1,050
				純資産	803	998	1,052
資産合計	1,469	2,038	2,102	負債・純資産合計	1,469	2,038	2,102

行政コスト計算書 (PL)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
経常費用	436	658	743
経常収益	10	37	40
純経常行政コスト	427	620	704
純行政コスト	427	620	704

純資産変動計算書 (NW)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
前年度末純資産残高	805	998	1,037
本年度純資産変動額	△ 2	0	15
本年度末純資産残高	803	998	1,052

一般会計等では…

- ・貸借対照表
1人あたりの資産は約147万円、負債は約67万円となっています。
- ・行政コスト計算書
1人あたりの純行政コストは約43万円となっています。
- ・純資産変動計算書
1人あたりの純資産は約80万円となっています。
- ・資金収支計算書
1人あたりの現金預金は約2万円となっています。

資金収支計算書 (CF)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
本年度資金収支額	△ 4	7	7
前年度末資金残高	25	48	51
本年度末資金残高	21	55	58
本年度末現金預金残高	24	58	61

※表中、表示単位未満は四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。